

Gravity-Spot

All Tube High Gain Guitar Tool

G-SPOTは、要求の高い全てのギター・プレイヤーにとって必携のオールチューブ・ハイゲイン・ツールです。このペダルは、クラシック・ロック・サウンドからハードなオーバードライブ・リフ、エンドレスなサステイン・ソロまで、ナチュラルなフィールとサウンドを提供します。

本物の真空管を使用し、ギター信号をアンプに送り込むため、全ての音が信じられないような魔法の音になります！真空管は本物の真空管アンプのように非常に高い電圧で動作し、大きなヘッドルーム、物理的なコンプレッション、繊細なタッチを提供します。

チャンネル1 (Green) とチャンネル2 (Red) の2つの独立したチャンネルがあり、4コントロールのイコライザーを共有しています。この2つのチャンネルは左側のフットスイッチで選択できます。トゥルー・バイパスのため、ペダルオフ時でもトーンは変わりません。

チャンネル2には、外部ペダル接続用の専用FXループTRSジャック(Ins)が装備されています(Tip=センド、Ring=リターン、Sleeve=グラウンド)。そのため、チャンネル2を選択すると、自動的にインサート・チェーンがシングル・パスに接続されます。何も接続されていなければ、信号は直接アウトプット・ジャックに送られます。主電源はDC12V (極性なし) です。内蔵の昇圧コンバーターが入力電圧を260Vまで昇圧し、内蔵の専用トリアマーで真空管の動作温度を90Vから260Vまで調整できます (プリセットは260V)。電圧を低くすると、ダークで音量が小さいトーン (ブラウン・サウンド) になり、電圧を高くすると、よりオープンで明るく、ヘッドルームの広いラウドなトーンになります。

ペダルの2つのチャンネルは同一です。それぞれボリューム・ノブの下にボイシング・コントロールがあります。このコントロールで、DARK、NORMAL、BRIGHTを選択できます。また、各チャンネルにはゲイン・ノブの下にゲイン・コントロールがあります。このコントロールでLOW、MID、HIGHのゲインを選択できます。これらのコントロールがあることで、G SPOTペダルは様々なスタイルの音楽に適しています。スイッチを切り替えるだけで、ハードコアなエクストリーム・メタル・トーンからメロウなブルース・トーンまで。G SPOTは様々なアンプで最高のパフォーマンスを発揮します。

Controls

Vol 1	1stチャンネルのボリュームを調整します。
Vol 2	2ndチャンネルのボリュームを調整します。
Gain 1	1stチャンネルのゲイン量を調整します。
Gain 2	2ndチャンネルのゲイン量を調整します。
Treble	両チャンネルの高音域を調整します。
Bass	両チャンネルの低音域を調整します。
Mid	両チャンネルの中音域を調整します。
Edge	両チャンネルのプレゼンスを調整します。

Specs

- ・ギリシャ、アテネのハンドメイド
- ・トゥルーバイパス
- ・2 x ECC83s真空管カスケード・モード、230V動作
- ・チャンネル2専用インサートジャック
- ・Heavy Duty フットスイッチ (ペダルのON/OFF) (右側)
- ・チャンネル1 (Green) と2 (Red) を選択するフットスイッチ (左側)
- ・高電圧調整用内部トリアマー
- ・電源: 12V DC (付属) / 800mA (極性なし)
- ・頑丈な軽量アルミボックス
- ・寸法: 188mm (幅) x 120mm (奥行) x 33mm (高さ)



正規輸入代理店

Quanta Intl.

サポートはこちら
<https://quanta-intl.jp/support/>



WARRANTY POLICY

この度はTsakalis AudioWorks製品をお買い上げいただきまして
まことにありがとうございました。

本品は厳密な製品検査に合格したものです。

御使用中に故障した場合は下記保証規定に従い修理・調整致します。

- 1 - 本保証書の有効期限はお買い上げ日より1年間です。
 - 2 - 本保証書は日本国内のみ有効です。
 - 3 - 保証期間内でも次の場合の修理は有償となります。
 - a. 消耗品（電池、真空管、パーツ等）の劣化による交換。
 - b. 保証期間が満了しているパーツが原因による故障。
 - c. お取扱い方法が不適当なために生じた故障。
 - d. お買い上げ後の運搬、落下や加重等による損傷、故障。
 - e. 天災（火災、浸水、地震、落雷等）による故障・破損。
 - f. 発電機の使用による故障。
 - g. 故障・破損の原因が本製品以外の機器にある。
 - h. メンテナンス不足による故障。
 - i. 指定外の者による改造、調整、部品交換などがされている。
 - j. 指定外の者による修理、調整、部品交換などにより生じた故障。
 - k. 保証書の字句が書き換えられている。
 - l. 保証期間内においても、保証書のご提示が無い。
 - m. 取扱説明書における禁止/注意事項を行ったために起きた破損
 - 4 - 修理中の代替品や商品の貸出し等は、いかなる場合におきましても一切行っておりません。
 - 5 - 保証書に購買日付、購買店舗等の記入が無い場合は無効となります。記入できない時はお買い上げ年月日・店名が証明できる領収書等と一緒に保管して下さい。
 - 6 - 保証書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管して下さい。
-

